



【冬期開園期間】11/11(金)~2023年4/9(日) ※12/30(金)~2023年1/1(祝)は休園  
【開園時間】10:30~15:30(最終入園は15:00まで)

# 旭山動物園だより

発行所

旭川市旭山動物園  
動物図書館  
☎0166-36-1104



【シセンレッサーパンダ】7/2生まれのレッサーパンダの子が、10月中旬から放飼場で遊び始めました。写真左がオスの「董董(ジンジン)」、右がメスの「茜茜(チェンチェン)」です。目の周りの白い毛の生え方で個体識別できるといいます。じっくり観察していると、性格も違うように見えます。彼らはこれからが元気いっぱいにはしゃぐ季節。じっくり観察してみてください。

**冬越し「対策」をする人間、冬越し「能力」もつ野生動物**  
11/4、初雪が降りました。生きものたちも寒い季節に耐えられる体になっていきます。毎年この時期になると、つくづく生きものの冬越しはすごい能力だと実感させられます。哺乳類の冬毛や断熱する脂肪、鳥類の保温性のある羽毛、ペンギンの脚がしもやけにならない血流もすごいですね。ちなみに昆虫は卵、幼虫、蛹、成虫といろんな形態で越冬します。小さくても凍らずに冬越しをする生きものたちの冬の暮らしを、断熱&防寒対策をしつかりと観察してくださいね。

## 続々と放飼場デビュー。遊びざかりがいっぱい!



【ライオン】9/12に生まれたライオンの子どもが3頭、無事、放飼場デビューしました。3頭とも性別はメス。小さいときある頭や背中模様は成長とともになくなっていくので、個体識別は難しいかもしれませんが、動きを追っていると、それぞれの個性がなんとなく見えてきます。大型のネコ科動物で唯一群れで過ごすライオンの暮らしを観察してみてくださいね。父親の「オリト」も子どもと遊んでいますよ!



11/4撮影

フウ

イト

11/9撮影

ライオンの家族は基本11:00~14:00の間に放飼場に出ています。天候や体調によっては出ていないこともあります。ご了承ください。

## 小学生の皆さんが対象の動物読書感想文コンクールの作品募集が12/1(木)スタート!

今年で23回目を迎える「動物読書感想文コンクール」の作品の募集が12/1(木)からスタート。毎年、旭川市内はもちろん、道内外からも応募があるコンクールとなっています。応募締切は冬休み明けとなっております。応募要領や応募用紙は旭山動物園の公式ホームページからダウンロードして使ってください。

**応募締切**  
**2023年**  
**1/27(金)必着**

旭川市旭山動物園 動物読書感想文コンクール 読書感想文 募集要領

対象：小学生  
対象種別：動物のお話  
募集期間：令和4年12月1日(木)~令和5年1月27日(金)必着



11/4撮影

【キングペンギン】6/17にふ化したキングペンギン(No.55)は、大人と同じぐらいの大きさにまで育っています。もちろん羽はヒナの色である茶色い羽毛です。鳴き声もまだヒナです。茶色の羽毛が抜けるのは3月中旬ごろ。親を頼っている様子が観察できるのもあと数か月です(ヒナの横はメス親)。



10/30撮影

### 【ブラッサゲノン】

10/20、昨年に続き「モモ」が出産しました。子どもは大人の毛色とはまったく違う、金色にも見える美しい毛色をしています。冬期の「サル舎」は基本観察できませんが、積雪前の比較的気温が高い日には子どもの様子を観察ができるかも。